

彩雲

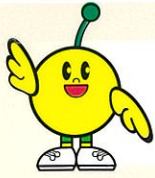
Issue 24

2021 Mar



新病院 福島県立こころの医療センター（仮称）イメージ図

福島県立矢吹病院



福島県立こころの医療センター（仮称）整備事業について

矢吹病院では、建物の老朽化、病院機能の強化を目的として、現在の場所での全面建て替え工事を行っています。新病院の「こころの医療センター（仮称）」は、令和4年12月頃に開院、外構も含めて令和5年度の竣工を予定しています。

新病院は、従来の救急病棟等に加え、児童思春期20床、医療観察法6床を新設し、病床数は148床（現在は146床）として、周辺の豊かな緑との調和に配慮しながら、開放的なエントランス、全室個室化など、気軽に受診ができ、快適な療養環境とします。

また、児童思春期外来では、一般外来と分離し、専用の玄関、待合室を設けるなどの配慮をしており、医療観察法病棟では、専用のエレベーター、警備員の配置などセキュリティ対策を確実に実施することとしております。

なお、現病院は、建て替え工事中においても、入院・外来とも、通常どおりの診療を行っています。

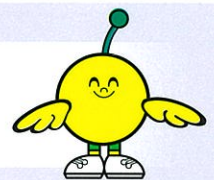


イメージ図 北西メインアプローチ



エントランスホール

電子カルテシステムの導入について



新型コロナウイルス感染症拡大を防止のため、全世界でリモートによる会議や在宅勤務が行われており、国においてもデジタル庁の創設に向けた動きがあるなど、電子化（デジタル化）が進んでおります。

矢吹病院では、医療の質の向上、安全性の確保、事務の効率化を進めるため、電子カルテシステムを導入します。電子カルテシステムは、診療記録（カルテ）や検査、薬の処方の指示を電子的に行い、診療の経過、検査結果、画像等を一括して保存・管理するシステムです。

病院内の各部門では、システム事業者とともに、より良いシステムとスムーズな導入を目指し、院内の手続きの見直しも含めて検討・調整を行ってまいりました。

電子カルテの導入により、患者様に対してより良い医療の提供、サービスの向上を目指してまいります。



訪問看護ステーションのびのびの活動について

日頃より、訪問看護サービスに対しご理解をいただきありがとうございます。

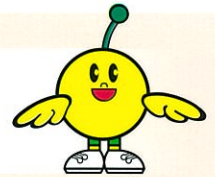
皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染の終息が見えない中でご心配されていることと思います。本ステーションでは現在の状況下にあっても、できる限り訪問看護サービスを提供したいと考えています。そのため、ご利用者様が新型コロナウイルスに感染する可能性や訪問看護を行うスタッフが感染する可能性を想定した対応をしていきます。私たち訪問スタッフの体調管理や手洗いの徹底とマスクを着用はもちろんのこと、利用者様の体調（熱や呼吸器症状の有無）の確認をし、訪問時はマスク着用のご協力をお願いいたします。また可能な限りソーシャルディスタンスが保て換気ができるようにもお願いしています。制限が多い中、出来ることを探しながら訪問看護を行っていきます。

自分、家族、友人、大切な誰かを守るため、感染予防策をお願いしております

- ①ソーシャルディスタンス（社会的距離の確保）をできれば1m以上距離をとる。
- ②定期的に換気をする
- ③マスクの着用
- ④手洗い、うがい、消毒を徹底する
- ⑤3密を避ける



DPAT（災害派遣精神医療チーム）の活動について



自然災害等が発生した場合、48時間以内に被災した都道府県に駆けつけ、活動する班をDPAT先遣隊とし、当院でも医師、看護師、心理判定員、精神保健福祉士の資格を持つ職員が、厚生労働省が委託しているDPAT事務局へ登録しています。



平常時は、災害時を想定した資機材の使用や活動に必要な知識の習得などの活動に取り組んでいます。

非常時の主な活動は、精神科医療機関が機能停止した場合の入院患者の搬送、医療中断により症状悪化する外来患者の支援、一般住民の中で災害ストレスに伴う新たな精神的問題が発生した時の対応などです。

また、支援活動に当たる支援者への「こころのケア」にも対応することもあります。

これまでに、熊本地震、令和元年台風19号水害、チャーター機帰国者支援対応の現場へ派遣され活動しました。

》 医 師 紹 介

科 別	氏 名	専 門 分 野
精神科	院長 橘高 一	精神科一般、認知症サポート医
	石川 大道	精神科一般、児童思春期、発達障害（成人を含む）、認知症サポート医
	菊地 佑	精神科一般、依存症関連
	伊藤 雅史	精神科一般
	小野口 亮	精神科一般
	森 湧平	精神科一般
内 科	宗像 修	消化器内科一般

》 外 来 診 療 の ご 案 内

● 外来診療日

診療科	受付時間	診療時間	月	火	水	木	金	
精神科一般 内 科	午前	8:30～ 11:00	9:00～ 11:30	○ (内科は休診)	○	○	○	○ (内科は休診)
	午後	13:00～ 15:00	13:00～ 15:30	○ (内科は休診)	○	○	○	○ (内科は休診)
児童思春期 外 来	午前	全て予約制	9:00～ 11:30	外部医師	—	外部医師	外部医師	外部医師 月1回
	午後		13:00～ 16:30	外部医師	○	外部医師	外部医師	外部医師 月1回

※祝祭日及び年末年始を除きます。

※○印は当院医師です。

※休診や診療日変更の場合がありますので、予約の際にご確認をお願いします。

● 予約診療について

☆精神科一般 新患 ～予約の受付を行っています。

☆児童思春期外来 ～全て予約が必要です。

〔新患予約窓口〕 地域医療連携室（児童思春期外来含む）

電話：0248-44-2051（直通）9：00～16：30（月曜日から金曜日）

》 交 通 の ご 案 内

- JR矢吹駅より徒歩20分。JR矢吹駅（西口）と当院を結ぶバスも運行しております。
- 矢吹ICから車で9分。
鏡石スマートICから車で13分。



< 送迎バス時刻表 >

※病院正面玄関前からご乗車できます。

迎え	JR 矢吹駅 → 矢吹病院
1 便	8:10 発
2 便	8:45 発
3 便	9:45 発
送り	矢吹病院 → JR 矢吹駅
1 便	9:25 発
2 便	10:50 発
3 便	11:20 発
4 便	11:50 発
5 便	14:30 発
6 便	15:25 発

矢吹病院の基本理念・基本方針

基本理念

仁愛・誠意・献身

～思いやりと真心で患者さんに尽くします～

地域連携誌名の【彩雲（さいうん）】とは、緑などが美しく色づいた雲を言います。日光が雲の水滴で回折するために生じるもので、昔からよいことが起こる吉兆の雲とされています。

福島県立矢吹病院

〒969-0284 福島県西白河郡矢吹町滝八幡100 TEL 0248-42-3111 FAX 0248-44-2551

● ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/yabuki>

